

<森のクイズラリー> 問題&解説シート 2021 年度春版

A

森に降った雨は川となりやがて海へ流れていきます。この清里に降った雨水はどこの海へ流れていくのでしょうか？

1. 日本海 2. 駿河湾 3. 東京湾 4. 河口湖

【こたえ】 2. 駿河湾

清里に降った雨は須玉川→釜無川→富士川の順に流れ、駿河湾に流れでます。清里高原の近くにある飯盛山は分水嶺(雨水の分かれ道)になっていて、山よりも北側に降った雨は日本海側へ、南側に降った雨は駿河湾へ流れていきます。

B

ふれあいセンター周辺で春一番に卵を産むカエルはどれでしょう？

1. ヤマアカガエル 2. アズマヒキガエル 3. タゴガエル 4. アマガエル

【こたえ】 1. ヤマアカガエル

ヤマアカガエルは春一番に産卵するカエルの一種で、ふれあいセンター周辺では3月中旬ごろに産卵を行います。今年は3月18日に産卵を確認しました。アズマヒキガエルとタゴガエルは4月中旬ごろに産卵をします。タゴガエルは伏流水の中で産卵するので姿や卵は人目につきませんが川沿いで声を聞くことができます。

C

日本の天然記念物「ヤマネ」は冬のあいだ冬眠をして過ごします。ヤマネが冬眠から目覚めるきっかけはなんでしょう？

1. さえずる野鳥の声 2. 気温の上昇 3. エサのにおい 4. 日の長さ

【こたえ】 2. 気温の上昇

ヤマネは気温が12度くらいになると冬眠をします。清里では11月～5月頃が冬眠期間です。冬の間、朽木や土の中で冬眠をしていたヤマネは春になり暖かくなると冬眠から目覚めます。清里では5月ごろ、50分ほどゆっくりと時間をかけて体温を上げ冬眠から目覚めます。

D

ハケ岳周辺にも多く生息しているニホンジカ、春になるとシカの角にある変化がわかります。それはなんですか？

1. 伸びる 2. 色が変わる 3. 抜け落ちる 4. 毛が生える

【こたえ】 3. 抜け落ちる

ニホンジカの角は毎年生え変わります。そのため春になると前年に生えていた古い角は抜け落ちます。角がとれた部分からは新しい角が生え始め春から夏の終わりにかけて成長します。角が生えるのはオスのシカのみで年をとるにつれて大きく成長していきます。運が良いと森の中でシカの角が拾えるかもしれません。

E

Q. ここまで歩いてきてあなたが清里の自然について「素敵だな」、「大切にしたいな」と思ったことは何ですか 書けるだけ書いてみよう。

【こたえ】 あなたが書いた答えが正解！

ハケ岳自然ふれあいセンターには、この清里の自然を守り、多くの人に自然の魅力を伝える「レンジャー」が働いています。しかし、レンジャーの力だけでは清里の自然をずっと先の未来まで残してゆくことはできません。

もしよかったら、あなたが今日「素敵だな」と思ったことを誰かに伝えたり、「大切にしたいな」と思ったことを、本当に大切にしてもらえないでしょうか。人や生き物たちみんなが幸せになるように、レンジャーからのお願いです。

SDGs (エスディージーズ) を知っていますか？

SDGs は、Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の頭文字を取ったもので、2015年の国連総会で提起された持続可能な社会を実現するための2030年時点の17つの達成目標です。



難しく聞こえるかもしれませんが、「誰にとっても平和な社会を創るために、2030年までにみんなで一緒に取組んでいこうという目標」です。SDGsは「自分だけ、今だけ」となりがちな人間の視野を、「みんなのことを、未来のことを」と広げてくれます。「みんな」とは人間だけでなく、自然の生き物たちも含まれます。

できることは一人一人違います。何十年後、何百年後の人間や生き物たちが平和に暮らせる社会を作るために、自分には何ができるのか、ぜひ考えてみてください。